

科目名	合奏（演奏）		科目ナンバー	MU-MB1211-mT			
担当者 （実務経験名）	教授 野口 誠司（演奏家）						
履修期	2年 前期			卒業単位	選択 1単位		
免許・資格	中学校教諭二種（音楽）必修、音楽療法士（2種）選択必修						
授業概要	ピアノ連弾、リコーダー合奏を練習・演奏し、各パートのあり方及び総体的な音楽表現を理解する。						
到達目標	知識・理解	アンサンブル（合奏）に必要な事を理解できるようになる。					
	思考・判断	種々の様式、ジャンルの音楽について考えることができるようになる。					
	興味・意欲・態度	パート奏者として責任のある研究・練習により、全員で仕上げる喜びが味わえるようになる。					
	技能・表現	身につけた内容や演奏力を指導者として活用できるようになる。					
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 （時間/週）	
	1	オリエンテーションと曲決め		「アンサンブルとは何か」200字程度にまとめてくる。		1	
	2	ピアノアンサンブル1 練習		課題を練習してくる。		1	
	3	ピアノアンサンブル2 技術		課題を練習し、何が大切かを考えておく。		1	
	4	ピアノアンサンブル3 構成		課題を練習してくる。		1	
	5	ピアノアンサンブル4 発表と学生講評とレポート		課題を練習し、何が大切かを考えておく。		1	
	6	リコーダー基礎技術		C,F,G durのスケールをリコーダーで練習しておく。		1	
	7	リコーダー2重奏練習		課題を練習してくる。		1	
	8	リコーダー2重奏発表		課題を練習してくる。		1	
	9	リコーダーアンサンブル1 練習		課題を練習してくる。		1	
	10	リコーダーアンサンブル2 リズム		リコーダーアンサンブル楽譜を探してくる。		1	
	11	舞曲/指揮者について		舞曲の種類を調べ、指揮者の存在意義を書いてくる。		1	
	12	リコーダーアンサンブル3 表現		課題を練習してくる。		1	
	13	リコーダーアンサンブル4 エチュード		課題を練習してくる。		1	
	14	リコーダーアンサンブル5 まとめと課題練習		課題を練習してくる。		1	
	15	リコーダーアンサンブル6 発表		課題を練習してくる。		1	
成績評価方法			知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験						
	レポート		○	○			50%
	課題		○	○	○	○	40%
	実技						
	受講状況・態度				○		10%
	その他（ ）						
フィードバックの方法	課題や練習方法、表現技術などを口頭で伝えフィードバックします。レポートは、コメントを付けフィードバックします。						
教科書	随時プリントを配付します。						
参考書	中学校音楽						
アクティブ・ラーニング	グループワークやディスカッションなどを行うアクティブ・ラーニングです。						
ICT活用	無し。						
メッセージ・備考	自分の意見をどのように話したら、相手へ伝わるのか。より良い音楽を作っていくためには、何が必要なのかを学びます。ソプラノリコーダーを準備してください。						
関連科目	和声、ソルフェージュ、音楽理論、教育実習事前指導						